

* ASAKO TAYA *

多養 麻子・個展

The Second Exhibition

~ Parallel World ~

2014. 3/13(木)~ 3/18(火)

11:00~19:00 (last day ~ 16:00)



今回の展覧会は去年に続き2回目となる多養麻子さんによる展覧会です。多養さんの作品はパレルワールド（平行同時世界）がコンセプトとなっており、1つ1つの絵にはまるで夢の中にいるような空想的な世界が広がっていました。

その中でも大きな存在感を示していたのは、会場正面に飾られている大作でした。この作品にはたくさんのカラージュが施されており、人や動物、その他様々な物がシニールに登場しており、不思議な世界感をよりいっそう盛り上げていました。

作品の種類は、油絵と水彩画の2つに別れており、油絵では主にメインとなる大きめの作品を、水彩画ではこゝの小品を描いていました。

小品は『ハッピーシード（幸せの種）』とよばれるパレルワールドの世界をつくる種が表されています。この作品を見ていると、この種からどんな世界が出来ていくのだろうか？、自分に合っている種はどれだろうか？といういろいろな視点から鑑賞する事ができます。

多養さんの作品は油彩・水彩に限らず自分の表現したい世界を創っているの、油絵に水彩のような表現が出ていたり、水彩にアクリルや書道といったような要素を感じる事ができます。画面の構成やデザイン的な部分だけでなく、筆のタッチや質感といった点でも独自の世界感を創り出していました。

これからもどんな世界が創られてくるのだろうか楽しみな展覧会でした。